



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 図研

コード番号 6947 URL <http://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 真人

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長

(氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日

配当支払開始予定日

平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,174	7.3	158	—	195	305.6	48	—
27年3月期第2四半期	9,479	8.3	△37	—	48	—	△87	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 89百万円 (771.0%) 27年3月期第2四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	2.10	—
27年3月期第2四半期	△3.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	39,996	28,229	69.5
27年3月期	40,463	28,377	69.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 27,781百万円 27年3月期 27,938百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
28年3月期	—	20.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期における第2四半期末配当金には、記念配当10円が含まれています。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,700	6.6	1,500	48.6	1,580	35.5	1,080	111.9	46.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	23,267,169 株	27年3月期	23,267,169 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	16,016 株	27年3月期	15,836 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	23,251,231 株	27年3月期2Q	23,251,986 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 販売及び受注の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の経済環境につきましては、米国とわが国において景気は回復基調が続いているものの、中国における景気減速懸念などにより、全体としては先行き不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業や自動車関連製造業、産業機器製造業におきましては、設備投資に改善の動きがみられるものの、先行きの不透明感から依然として慎重な姿勢が続いております。

このような中で、当第2四半期の売上高は、101億7千4百万円（前年同期比7.3%増）と前年同期を上回りました。これは、回路設計・ICソリューションとITソリューションは前年とほぼ同水準で推移したものの、基板設計ソリューションにおいて、最新の電気設計システム「CR-8000/Design Force」の販売が国内で大きく伸び、また欧州やアジアにおいても「CR-8000」シリーズが好調であったことによるものです。

利益面につきましては、今後の収益拡大に向けて製品開発を積極的に進めていることから経費が増加したものの、増収に伴う利益増がこれを吸収し、経常利益1億9千5百万円（前年同期比305.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4千8百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失8千7百万円）と改善いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前期末より4億6千6百万円減少して399億9千6百万円となりました。

流動資産は有価証券が11億5千7百万円、その他が前払費用の増加などにより2億6千9百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が19億6百万円減少したことなどから、5億5千2百万円減少いたしました。固定資産はのれんが1億7百万円増加したことなどから、8千5百万円増加いたしました。

負債の合計は、前期末より3億1千9百万円減少して117億6千6百万円となりました。流動負債は前受金が5億7千1百万円増加し、その他が未払消費税の減少などにより5億6千5百万円、買掛金が3億8千2百万円、未払法人税等が1億5千8百万円それぞれ減少したことなどから、5億5千万円減少いたしました。固定負債は退職給付に係る負債の増加などにより、2億3千万円増加いたしました。

純資産は、前期末より1億4千7百万円減少して282億2千9百万円となり、自己資本比率は69.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日公表の通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。なお、当社グループのお客さまには事業年度を4月から3月までとしている企業が多く、当社製品の導入・検収が年度の区切りである3月に集中する傾向があります。そのため、当社グループにおきましては、業績に時期的な偏りが生じ、売上高、利益とも第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,252,859	5,071,186
受取手形及び売掛金	5,705,030	3,798,754
有価証券	15,696,959	16,854,135
商品及び製品	271,201	266,643
仕掛品	67,494	180,303
原材料及び貯蔵品	3,567	5,273
その他	1,992,188	2,262,117
貸倒引当金	△35,124	△36,373
流動資産合計	28,954,177	28,402,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,052,564	2,988,515
土地	3,009,821	3,009,821
その他(純額)	416,658	422,202
有形固定資産合計	6,479,044	6,420,538
無形固定資産		
のれん	836,119	943,307
その他	724,828	676,366
無形固定資産合計	1,560,947	1,619,674
投資その他の資産	3,469,502	3,554,426
固定資産合計	11,509,495	11,594,640
資産合計	40,463,672	39,996,680

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	938,362	556,160
未払法人税等	373,341	214,646
前受金	3,715,976	4,287,234
賞与引当金	765,653	776,887
役員賞与引当金	26,268	—
その他の引当金	12,738	12,973
その他	1,736,218	1,170,547
流動負債合計	7,568,558	7,018,449
固定負債		
退職給付に係る負債	4,308,728	4,559,336
その他	209,319	188,990
固定負債合計	4,518,048	4,748,326
負債合計	12,086,607	11,766,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,657,753	8,657,753
利益剰余金	9,314,627	9,130,850
自己株式	△14,159	△14,364
株主資本合計	28,075,286	27,891,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	672,273	754,199
為替換算調整勘定	79,341	80,473
退職給付に係る調整累計額	△888,358	△944,267
その他の包括利益累計額合計	△136,743	△109,595
非支配株主持分	438,522	448,194
純資産合計	28,377,065	28,229,903
負債純資産合計	40,463,672	39,996,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,479,078	10,174,535
売上原価	2,513,253	2,658,044
売上総利益	6,965,824	7,516,491
販売費及び一般管理費	7,003,086	7,357,821
営業利益又は営業損失(△)	△37,261	158,669
営業外収益		
受取利息	10,049	7,051
受取賃貸料	24,026	26,172
為替差益	11,361	—
その他	58,241	31,235
営業外収益合計	103,679	64,459
営業外費用		
持分法による投資損失	17,319	14,264
投資事業組合運用損	—	8,169
為替差損	—	3,347
その他	842	1,617
営業外費用合計	18,162	27,398
経常利益	48,255	195,730
特別利益		
固定資産売却益	148	4,051
投資有価証券売却益	—	16,932
特別利益合計	148	20,983
特別損失		
固定資産処分損	2,014	496
ゴルフ会員権評価損	—	10,530
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	4,800	—
特別損失合計	6,814	11,026
税金等調整前四半期純利益	41,588	205,686
法人税、住民税及び事業税	156,867	223,417
法人税等調整額	△30,194	△80,289
法人税等合計	126,672	143,127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△85,084	62,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,484	13,822
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△87,568	48,736



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△85,084	62,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,845	81,925
為替換算調整勘定	△71,439	△111
退職給付に係る調整額	96,335	△55,909
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,357	1,243
その他の包括利益合計	95,384	27,147
四半期包括利益	10,299	89,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,815	75,884
非支配株主に係る四半期包括利益	2,484	13,822

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	41,588	205,686
減価償却費	370,566	354,461
売上債権の増減額(△は増加)	1,305,892	1,934,050
仕入債務の増減額(△は減少)	△172,477	△560,576
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	125,790	79,011
その他	△270,332	△240,855
小計	1,401,028	1,771,777
利息及び配当金の受取額	17,844	18,264
利息の支払額	△42	△47
法人税等の支払額	△299,060	△397,873
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,119,769	1,392,121
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	99,100	—
有価証券の取得による支出	△1,999,900	—
有価証券の償還による収入	2,000,000	—
有形固定資産の取得による支出	△142,329	△81,735
無形固定資産の取得による支出	△181,421	△142,694
投資有価証券の売却及び償還による収入	16,000	18,063
事業譲受による支出	—	△37,980
その他	2,363	15,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,187	△228,723
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△162,766	△232,513
その他	△10,932	△11,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173,698	△243,735
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,755	77,621
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	752,639	997,283
現金及び現金同等物の期首残高	12,306,774	14,046,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,059,413	15,043,649

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,510,839	1,959,544	505,763	502,930	9,479,078	—	9,479,078
セグメント間の内部売上 高又は振替高	374,739	320,934	25,969	32,565	754,208	△754,208	—
計	6,885,578	2,280,478	531,732	535,496	10,233,286	△754,208	9,479,078
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	176,506	△275,086	△82,120	145,531	△35,169	△2,092	△37,261

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△2,092千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,972,501	1,970,269	560,149	671,614	10,174,535	—	10,174,535
セグメント間の内部売上 高又は振替高	550,195	364,399	31,071	48,042	993,708	△993,708	—
計	7,522,697	2,334,669	591,221	719,656	11,168,243	△993,708	10,174,535
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	388,593	△265,631	△104,285	199,661	218,337	△59,668	158,669

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△59,668千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日 本	6,510,839	68.7	6,972,501	68.5
欧 州	1,959,544	20.7	1,970,269	19.4
米 国	505,763	5.3	560,149	5.5
ア ジ ア	502,930	5.3	671,614	6.6
合 計	9,479,078	100.0	10,174,535	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日 本	7,748,741	5,620,074	8,128,442	5,886,743
欧 州	1,499,763	1,013,349	1,675,344	1,142,960
米 国	325,216	526,311	276,686	426,575
ア ジ ア	750,050	483,788	814,372	590,382
合 計	10,323,772	7,643,523	10,894,846	8,046,662

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
 2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	1,458,018	15.4	1,824,107	17.9
回路設計・ICソリューション	1,925,768	20.3	2,034,262	20.0
ITソリューション	1,972,377	20.8	1,866,436	18.3
クライアントサービス	4,120,221	43.5	4,447,861	43.8
その他	2,691	0.0	1,867	0.0
合計	9,479,078	100.0	10,174,535	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	1,502,913	740,604	1,826,096	698,522
回路設計・ICソリューション	2,040,999	777,226	2,360,155	987,459
ITソリューション	2,534,366	1,078,111	2,345,219	1,029,834
クライアントサービス	4,241,566	5,046,345	4,361,687	5,330,343
その他	3,926	1,235	1,688	502
合計	10,323,772	7,643,523	10,894,846	8,046,662

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。  
 2. 各製品区分に含まれる主な製品の名称は次のとおりであります。

基板設計ソリューションの主な製品	CR-8000/Design Force      CR-5000/Board Designer CR-8000/DFM Center
回路設計・ICソリューションの主な製品	CR-8000/Design Gateway      CR-5000/System Designer CR-8000/System Planner E3. series Cabling Designer Harness Designer
ITソリューションの主な製品	プリサイト      ビジュアル ボム PreSight/visual BOM DS-2